

平成28年秋巡業大相撲土浦・牛久場所

## 地元の相撲ファン、稀勢の里関らに歓声

10月10日、土浦市の霞ヶ浦文化体育会館で、3年ぶりとなる「平成28年秋巡業大相撲土浦・牛久場所」が開催され、約3,800人が来場しました。この日は稀勢の里関や土浦市出身の高安しよつきり関などが参加。相撲の禁じ手を面白く紹介する「初切」や、まわし姿の子どもを抱っこしての「幕内土俵入り」といった地方巡業ならではの内容で、早朝から大勢の相撲ファンが押し寄せました。稀勢の里関が結びの一番で横綱日馬富士を寄り切りで下し勝利すると、会場内からは大きな歓声が湧き起こり、大盛況のうちに終わりました。



イタリア中部地震義援金

## 皆さんの善意に感謝

市では、9月1日からイタリア中部地震の義援金を募集してきましたが、10月31日をもって受け付けを終了しました。寄せられた義援金は総額1,900,385円となりました。皆さんの温かいご協力に感謝申し上げます。

なお、集まりました義援金は、友好都市グレーヴェ・イン・キアンティ市を通して今回の地震で大きく被災したアックーモリ市へ送金し、これからの復興に役立てていただく予定です。



アックーモリ市の被害状況

## 寄付・寄贈

温かい善意ありがとうございます

### ●図書館に筑波山の絵画を寄贈

9月26日、市内在住の画家、千葉忠明さんの筑波山の絵画が図書館に寄贈されました。千葉さんは「図書館をご利用の方々に喜んでいただけたらうれしいです」と話していました。千葉さんの絵画は、三日月橋や奥野生涯学習センターにも寄贈・展示されています。



作者の千葉さん(右から3人目)、額縁を寄贈いただいた皆さん、根本市長(右から4人目)、染谷教育長(一番左)

### ●土浦・牛久場所から寄付

平成28年秋巡業大相撲土浦・牛久場所実行委員会から牛久市社会福祉協議会に20万円を寄付していただきました。寄付に訪れた同実行委員会の折本明副会長は、「今回の地方巡業では牛久市の皆さんにも大勢来ていただいた。地元からこんなに多くの応援があるのだから、稀勢の里関にはがんばって結果を出してほしい」と話していました。



川上保健福祉部長(写真左)に寄付金を手渡す折本副会長(写真右)

### ●牛久一中混声合唱団へ寄付

牛久第一中学校混声合唱団が「第69回全日本合唱コンクール全国大会」へ出発する前の10月19日、今泉武いまいずみたけしさんが同合唱団へ5万円を寄付していただきました。今泉さんは同合唱団のファンで、これまで各大会で応援してきました。「今回は行けないので、そのかわり激励の気持ちで寄付をした」とのこと。応援の気持ちが通じ、見事全国大会銀賞に輝きました。(30ページに関連記事)



## 牛久栄進高校水泳部 インターハイで全国16位に

牛久栄進高等学校水泳部の余村花梨さん(2年)<sup>よむらかりん</sup>が、インターハイでの成績報告のため、10月27日、市長を表敬訪問しました。余村さんは、平成28年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)水泳競技大会兼第84回日本高等学校選手権水泳競技大会に出場し、50m自由形で全国第16位の成績を収めました。

余村さんは、牛久第一中学校出身。5歳から水泳を始め、市内のスイミングスクールで日曜日以外1日2時間の練習に励んできました。「高校1年生の時はインターハイ出場を狙うが届かなかった。また昨年は膝のけがをした。それを克服し今年の夏にインターハイに出られたことは私にとって大きなことだった。来年はインターハイ、ジュニアオリンピック、国体の決勝に残り、表彰台にのぼりたい。東京オリンピックも目指します」と今後の意気込みを語りました。



## 牛久市立図書館名誉館長誕生 江戸川乱歩賞作家が 図書館の名誉館長に

中央図書館に司書として勤務し、平成25年に「襲名犯」で第59回江戸川乱歩賞を受賞した竹吉優輔さん(写真中央)に10月26日、「牛久市立図書館名誉館長」の称号を授与しました。竹吉さんは、「作家として名を上げて、『牛久の図書館に竹吉あり、牛久に素晴らしい図書館あり』と感じていただけるよう努力を続けます」と話しました。



## 第27回茨城県安全運転競技大会

### 安全運転で見事表彰

11月5日、茨城県警察運転免許センターで、第27回茨城県安全運転競技大会が行われました。牛久地区からは、地区大会を勝ち抜いた稲敷広域消防本部阿見消防署の青木直太さん、高須拓也さん、牛久市役所から小磯慧里子さんの3人が出場し、団体の部で牛久地区が準優勝に輝きました。また、個人男子の部で青木さん、個人女子の部で小磯さんが優秀賞を獲得しました。



## 常陸秋そばフェスティバル里山フェア

### 紅葉と秋そばを堪能!

姉妹都市・常陸太田市との交流を目的に、11月12日に「常陸秋そばフェスティバル里山フェア」見学ツアーが行われました。225人の参加者は、常陸太田市の大久保市長や市職員から歓迎を受けたあと、竜神大吊橋の紅葉や、同フェアで名産の秋そばを堪能したほか、7月21日オープンの道の駅ひたちおおた～黄門の郷～で買い物を楽しみました。



## ライオンズ奉仕デー

### まちをきれいに

牛久荃崎ライオンズクラブ(椎名健二会長)は10月22日、ライオンズ奉仕デーとして牛久市役所周辺の清掃を行いました。

当日は、ボーイスカウト、子供会、牛久市剣道スポーツ少年団など250人が参加し一緒にごみ拾いを行いました。ごみ拾い終了後には、同クラブメンバーが作った手作りカレーを市役所駐車場でみんなで食べました。



給食の日の献立に登場した  
「USHIKU野菜オーケストラ」  
ハクミン(白菜)

## 学校給食「牛久の日」

### 園児たちも牛久の野菜が大好き

10月21日、学校給食「牛久の日」が市内の公立小中学校、公立幼稚園、公立保育園、社協保育園で行われました。「牛久の日」では、牛久産の食材で作った給食を子どもたちに提供し、地産地消や食育推進につなげています。この日は秋の果物「りんご」のほか、牛久の野菜たっぷりの献立が並びました。

下根保育園の子どもたちは、給食に使用した野菜の実物を見ながら、野菜の名前や形、食べると体にとってどのように良いのかを先生と話したり、3つの栄養を献立をもとに学んだりしました。また「USHIKU野菜オーケストラ」のキャラクターを使い地域の野菜を楽しく勉強しました。子どもたちは「どれも全部おいしいよ」「りんご、甘くておいしいよ。りんご大好き」と話してくれました。



## 人権擁護委員に法務大臣表彰

### 牛久の人権擁護活動に 長年貢献

牛久市の人権擁護委員として、平成16年から人権擁護活動にご尽力された岩岡正<sup>まさし</sup>さんに法務大臣より表彰がなされ、10月27日に市長を表敬訪問しました。

人権擁護委員は人権相談に応じるほか、啓発活動などを行っています。岩岡さんは「人権擁護委員制度は駆け込み寺のようなもの。制度をもっと広く知ってもらいたい」と話していました。



## 総合的な学習の時間

### 向台小学校の児童が 谷津田を踏み耕

向台小学校の4年生が11月10日、総合的な学習の時間で、認定NPO法人アサザ基金(飯島博代表)指導のもと、耕作放棄地となっている谷津田を「踏み耕」という方法で整備しました。踏み耕では機械ではなく踏んで荒れた田んぼをならすことで生き物を傷つけずにすみます。児童たちは踏み耕をしながら、現れる生き物や植物を発見したり、里山の保全について学んでいました。



## 竜ヶ崎法人会

### 税制改正に関する提言書の 提出

(一社)竜ヶ崎法人会牛久地区会(海老原賢会長)から根本市長に「平成29年度税制改正に関する提言」が、11月11日に手渡されました。

提言書では経済の再生と財政健全化を目指した歳出入の一体化改革や持続可能な社会保障制度の確立、中小企業の重要性を認識した活性化を図る税制措置などが提言されました。



## 神谷区自治会防災士会

### 「地域の防災力」を高め る取り組み

神谷区自治会で新たに3人が防災士として認証され、神谷区自治会防災士会のメンバーは11人となりました。防災士制度は地域住民が力を合わせて対策を講じ、安全を確保する「地域の防災力」の向上を図る制度です。同防災士会には、災害時の役割だけでなく、被害を少しでも減らすための平常時の活動を充実させることが期待されています。



11人の神谷区自治会防災士会のメンバー

## 毎年恒例、秋のにぎWai

11月3日、「第26回うしくWaiワイまつり」「第24回としょかんまつり」「第7回うしく菊まつり」が開催され、爽やかな秋晴れの中、会場の中央生涯学習センターと中央図書館には大勢の市民が訪れました。

菊まつりでは愛好家たちが丹精込めて育てた菊の展示のほか、各賞の表彰式を行いました。



1



2



3



4



5

- 1 大勢の人でにぎわう会場
- 2 うしくWaiワイまつり恒例の大抽選会
- 3 牛久産ぶどう100%ワイン「レガール2016」の試飲販売
- 4 姉妹都市・常陸太田市からの出店。常陸秋そばは毎年人気です
- 5 としょかんまつりでのフィルムコートサービス

### 第7回うしく菊まつり受賞者 おめでとうございます



- ◆市長賞  
腰替勇太郎さん(写真左から2番目)
- ◆市議会議長賞  
中野博美さん
- ◆教育長賞  
箕浦多加司さん(写真一番右)
- ◆牛久市商工会会長賞  
中野保津美さん(写真左から3番目)
- ◆牛久市文化協会会長賞  
車田勇さん(写真一番左)

## 市民が市長職を体験

### 牛久市一日市長体験

11月11日、菊地ミチ子さんが「一日市長」として、市役所で、模擬決裁、庁舎内視察、FM-UU出演、表敬訪問対応などを行いました。この企画は、第34回牛久市民号の抽選会での賞品の一つで、当選者が市長職を体験することにより行政を身近に感じ、この機会に「牛久市行政」を知っていただくため実施したものです。菊地一日市長は、「市役所はいろんな仕事をしていると感じました。牛久コミュニティFMにも根本市長と一緒に出演し、緊張したけど本当に貴重な経験ができました」と話していました。



▲一日市長任命状交付



▲FM-UUに出演する菊地一日市長(左端)

## 第34回牛久市民号で行くバスツアー

### バスツアー「秩父宮記念公園・鎌倉散策と熱海温泉」で市民が交流

10月30日・31日の1泊2日の日程で、市民189人が「第34回牛久市民号」に参加しました。秩父宮記念公園や鶴岡八幡宮などを散策し、夜は熱海温泉で疲れを癒しました。参加者は、お住まいの地域や行政区の枠を超えて交流を深めました。また、牛久市制施行30周年を記念した、うしくづくしの賞品の抽選会において、計47本の賞品の他、サプライズ賞として「ニューアカオ宿泊券」と「牛久市長一日体験」の抽選を実施し、大変盛り上がりました。



▲秩父宮記念公園



▲鶴岡八幡宮

牛久一中混声合唱団 全国大会で銀賞受賞！



1



2



3

- 1 市役所ロビーで行われた合唱
- 2 賞状やたくさんの盾を持って市長を表敬
- 3 コンクール開催地で海に向かって練習！

10月30日に香川県高松市で行われた「第69回全日本合唱コンクール全国大会」において、牛久第一中学校混声合唱団が、銀賞受賞という快挙を成し遂げました。

11月11日には、同団は市役所を訪れ、代表生徒と顧問の皆川久美子教諭、大竹薫校長が根本市長を表敬訪問しました。団員代表の齋藤<sup>さいとう</sup>あやかさんは「コンクールでは私たちが精一杯の合唱ができて、銀賞という結果をいただくことができました。牛久市の皆さんの応援があったおかげです。ありがとうございました」とあいさつしました。根本市長は、「団員の皆さんは、他の部活に所属しながら混声合唱団でも活動し、これだけの結果を残した。本当に素晴らしい」と今回の快挙を称えました。

表敬訪問後、混声合唱団の団員全員が集まり、市役所2階ロビーでコンクール曲を含む3曲を披露しました。合唱には大勢の人が集まり、全国有数の美声に感動していました。

よろこびの声



牛久第一中学校  
混声合唱団  
顧問  
皆川 久美子  
教諭

有志で活動しています牛久第一中学校混声合唱団です。結成10年目。「本気」「根気」「元気」、今年の私たちも大きな目標を掲げてスタートしました。

ひとつは、「アンサンブル・NHK・TBS・全日本」4つのコンクールの県代表になることです。やりました。「4冠達成」です。全日本は9年連続での金賞。アンサンブルの関東大会は5年前から始まりましたが、5年連続で出場することができました。先輩方の積み重ねてきた実績を塗り替えることができうれしいです。

もうひとつは、全日本合唱コンクールで夢の全国大会に出場することです。昨年のNHKの全国大会に続き、今年に関東合唱コンクールで金賞をいただき、9つの県の代表として香川県高松市のホールで開催された**全国の舞台**に立つことができました。「**銀賞受賞**」最高の合唱ができました。私たち全員とても幸せです。応援本当にありがとうございました。これからも全力で歌い続けていきます。

1182号

2016 12月1日号  
平成28年12月1日発行

発行・編集 牛久市市民活動課  
〒300-1292  
茨城県牛久市中央3丁目15番地1

TEL 029-873-2111 FAX 029-873-2512  
HP <http://www.city.ushiku.lg.jp/>